



DICグループが提供する色彩プログラム

---

2017年07月

## 『カラーセミナープログラム（CSP）』のご提案



## 『カラーセミナープログラム（CSP）』について

### はじめに

世の中のあらゆるところに、当たり前のように存在する「色」。  
「色」は企業の経営の中でも、とても重要な役割を果たしています。

「色」は、人の魅力やモチベーションを高めると共に、商品開発や景観形成においても切り離すことの出来ない大切な要素です。

様々な業界の方に向けて、「色」を効果的にご活用いただくことを目的に、「色」の基本から、製品開発の現場で必要とされる「色」の専門知識まで踏み込んだ、法人様向けセミナープログラムをご用意いたしました。

### お問合せ先

DICカラーデザイン株式会社  
企画営業本部 企画営業1グループ  
03-6733-5530

		(目的)	(プログラム)
入門編	色の基礎を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い観点で色彩について学びたい</li> <li>色彩の知識を営業トークとして活用したい</li> </ul>	▶ カラーコミュニケーション
		<ul style="list-style-type: none"> <li>色を扱う仕事に必須の基礎知識を学びたい</li> <li>色を与える影響について把握したい</li> </ul>	▶ 色彩学の基本
		<ul style="list-style-type: none"> <li>彩色のための着色材料について学びたい</li> <li>色材選択の考え方を知りたい</li> </ul>	▶ デザインと色材の関わり
活用編	色を与える効果を 活用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品のイメージや訴求力を高めたい</li> <li>自社の商品を色で目立たせたい</li> </ul>	▶ カラーデザイン
		<ul style="list-style-type: none"> <li>色彩をマーケティングに活用したい</li> <li>カラートレンドの基礎知識を知りたい</li> </ul>	▶ カラーマーケティング
		<ul style="list-style-type: none"> <li>できるだけ多くの人に情報を伝えたい</li> <li>安全性に関わる表示物の色を検討したい</li> </ul>	▶ 色のユニバーサルデザイン
その他	時代のトレンドを とらえた色を提案する	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統色でインバウンド需要をとらえたい</li> <li>海外と日本の嗜好色の違いを知りたい</li> </ul>	▶ インバウンド需要と日本の伝統色
		<ul style="list-style-type: none"> <li>インテリア分野のカラー傾向を把握したい</li> <li>色・素材・柄の最新情報を把握したい</li> </ul>	▶ ミラノサローネ カラー&パターントレンド

※プログラムの詳細、費用については弊社（03-6733-5530）までお問い合わせください。  
お客様の個々の色彩課題に応えたプログラム開発も承ります。お気軽にご相談ください。

## セミナー参加者様からの声

カラーセミナーは、さまざまな業界や業種の方々にご参加いただいております。ここでは、そうした参加者の方々から寄せられた声のいくつかをご紹介します。

### セミナー対象者

企画開発部門

企画担当者様



- ・製品色の実績データを蓄積する方法は？
- ・新商品のカラーラインナップの方向性は？
- ・色の良し悪しをどう判断すればよいか迷う

マーケティング部門

企画ご担当者様



- ・ファッション業界のカラートレンドを知りたい
- ・マーケットで新規性のある色は？
- ・カラー企画に際したりサーチ方法を知りたい

営業部門

営業ご担当者様



- ・クライアントやデザイナーと色の伝達が難しい
- ・競合他社と差別化するための色とは？
- ・店頭で目立つ色とは？

技術部門  
製造部門

技術者様



- ・色の表記方法や関連部署との共有が難しい
- ・デザイナーからの指示をもっと理解したい
- ・新人に色彩学の基礎教育をしたい

デザイン  
制作部門

デザイナー様



- ・コンセプトの表現に最適な色とは？
- ・ターゲットの目を引く配色を知りたい
- ・提案した色の説明を求められる

DICカラーセミナープログラム(CSP)

### 過去受講者様の声

・配色には国の文化や時代背景も大きく影響することを知り、とても勉強になりました。海外進出の際のヒントにもなりました。(T社Y様)

・色に関する表現や指示の仕方の参考になりました。(P社A様)  
・市場の分析やターゲットの嗜好性など、色の視点のマーケティングは新鮮。(A社M様)

・知識の点と点が線になり、大変参考になりました。(T社S様)  
・印刷サンプルも拝見できて、新人の色彩教育の基礎に良いセミナーでした。(M社I様)

・色ごとのイメージについてなど、知らなかった事が多く、勉強になりました。(K社F様)  
・ユニバーサルデザインの知識とテクニックを深めたいと思いました。(K社N様)

・トレンドカラーや色の影響、受ける印象など、ビジネスに活用できる情報が多くあったと思います。弊社も情報を取得していかなくてはと感じております。(K社O様)

色彩知識の向上／ビジネスにおける色彩の有効活用